



令和元年度 北小学校区 第2回地域コミュニティ連絡会のまとめ



作成：三島市役所 地域協働・安全課 きずなづくり推進室（TEL：055-983-2708）

10月25日（金）に開催された「令和元年度北小学校区第2回地域コミュニティ連絡会」にご出席いただきまして、誠にありがとうございました。当日のご発言やご意見をまとめた資料ができましたので、送付いたします。（三島市のホームページにも掲載しています）

なお、アンケートに記載してありました『地域支え合い会議』のご案内につきましては、地域包括ケア推進課より送付いたします。

■開催概要■

日 時	令和元年10月25日（金）19:00～20:45		
会 場	市民体育館		
参加団体	文教町西町内会	北小学校	地域安全推進員
	シャルマンコーポ町内会	北小学校 PTA	保健委員会
	東壺町田町内会	北中学校	地域包括支援センター
	北幼稚園	北中学校 PTA	三島市社会福祉協議会
	北幼稚園 PTA	子ども会連合会	出席者：17名

■次第■

19:00

開会・市長あいさつ

1 「コミュニティ連絡会について」

2 「各団体からの情報発信」

3 「現在の状況と事例発表」

4 「ワークショップ」

5 「アンケート記入」



20:45

市長あいさつ・閉会

「みんなが繋がるまちづくり～笑顔あふれる地域の未来のために～」のまとめ

今回の連絡会の全体のテーマである「みんなが繋がるまちづくり～笑顔あふれる地域の未来のために～」を元に「三世代交流・居場所の活用」及び「見守りのある地域づくりに向けて」のうち、各参加者が希望するテーマを1つ選択し、テーブルごとに意見交換をしました。

意見交換の結果の概要は次ページ以降に掲載しています。

	三世代交流・居場所の活用
	見守りのある地域づくりに向けて



■グループ別のまとめ

1グループ

テーマ:三世代交流・居場所の活用

■地域の情報を共有

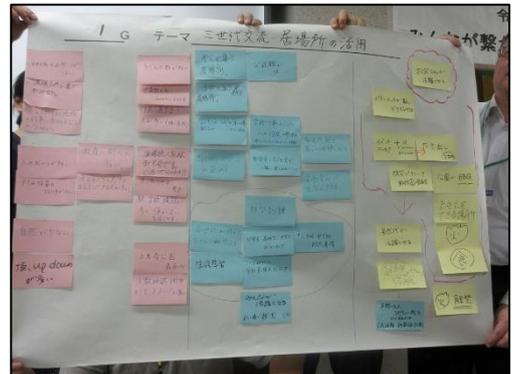
- 世帯数や子どもが多い一方で顔見知りが少ない。
- 教育に関心が高い。
- 環境が良い。
- 公共施設が多い。
- 自然が少ない。
- 上岩崎公園でイベントが開催される。

■理想の目指す地域

- 高齢者と子どもが集える公民館がほしい。
- 防災訓練に中学生、高校生、大学生がボランティアとして参加できるようにする。
- 地域みんなが集まることができる。

■具体的なアイデア

- 焚火ができる場所を整備し、BBQ や非常食で防災ピクニックを開催する。
- お父さん方が活躍できるイベントを開催する。
- 様々なイベントを開催することで、今の小学生、中学生、高校生が大人になった時に、繋がることできる。



2グループ

テーマ:三世代交流・居場所の活用

■地域の情報を共有

- 良い点：ボランティアで公園の清掃を実施している。炊き出しを行っている。
- 悪い点：子ども同士のコミュニティが少ない。遊ぶ場所が少ない。高齢者や一人世帯が多い一方で、高齢者自体が少ない地域もある。

■理想の目指す地域

- 交流できる場所を作る。
- 町内会館を開放する。
- 不登校の子どもたちが集える場所を作る。
- 生きがいとなるようなサークルを立ち上げる。
- 動かすことができる人の育成。

■具体的なアイデア

- 子ども会の活動を子どもたち自身で実行できるようにする。
- 自治会、町内会と子ども会がタイアップする。
- 町内設備を「場」として開放する。
- 自治会、町内会費で町内会活動を外注する。



3グループ

テーマ:見守りのある地域づくりに向けて

■地域の情報を共有

- 学生と子どもが多いが、名前と顔が一致しない時がある。
- あいさつが少ない。
- 小学校の通学路のルートが変更されたが、安全が守られている。
- 通学時間帯に危険運転の車がいる。
- 見守りボランティアの参加者が少ない。

■理想の目指す地域

- 名前と顔を一致させるために、あいさつが飛び交う地域。
- 中学生、高校生にボランティアをしてもらう。

■具体的なアイデア

- あいさつは単純なことだが、案外奥深く、難しい。大人から子どもたちへ積極的にあいさつをしてほしい。
- 大人がイベントに参加し、子どもたちへ話しかける。
- 大人自身が家庭から子どもを見守る。



4グループ

テーマ:見守りのある地域づくりに向けて

■地域の情報を共有

- 良い点: 交通の便が良い。
買い物が便利。
町がキレイ。
熱心な人が多い。
- 悪い点: 子どもが少ない。
町内会や学校の活動が見えない。

■理想の目指す地域

- あいさつができる地域。
- あいさつが広がる地域。
- あいさつが飛び交う地域。

■具体的なアイデア

- スマートフォンの使い方を高齢者に教える。
- 万が一無視されても、あいさつを続ける。
- 町内ごとに子どもたちを集めて、自治会長や町内会、スクールガードと「face to face」の関係になる。

